自立・自己実現
①生活習慣と規則を守る力
②仲間とともに高まる力
③自ら学び、考え、判断する力

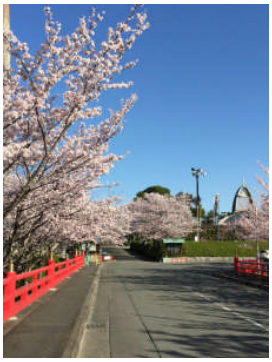
学校だより DREAM

茨木市立西中学校
4月　No.1
発行責任者：田中義明

６７期生　入学おめでとう！

先輩となった2年生。最上級生となった3年生。　飛躍と自立の年です！！

全校の生徒のみなさん。おはようございます。先ほど、新入生281名の入学式が行われ、いよいよ全学年がそろい、西中学校の平成27年度が始まりました。そこで、私は、次のような話をしました。



今日、本校に入学された６７期生２８１名の皆さん、ご入学おめでとうございます。今、新しい制服に身を包み、期待と不安を胸に秘めて座っている皆さんを前にして、とてもうれしく思っています。

（中略）

つい先日まで、小学校の最高学年として、学校をリードし、卒業式を立派に終えられたばかりの皆さんは、今、新入生として少し緊張してこの場に座っていることと思います。

私たちの西中では、仲間づくりを大切にしています。言葉の力を信じ、日常の取組みを大切にしてきました。

昨年度、卒業した６４期生は、「全員参加」「班に全員おる」という合い言葉を見つけ、３年間で大きく成長して卒業しました。彼らの取組みから西中の旗のもと、団結し、あきらめず取り組むことが、人を変えていくことを知りました。

新３年生は言葉の「声かけ」や心の「声かけ」を合い言葉に、最上級生らしく成長しています。さらに、君達の１年先輩の新２年生は、「高まろう仲間とともに」の学年目標のもと、去年の入学式からは見違えるように成長しています。

昨年、史上最年少の１７歳でノーベル平和賞を受賞したパキスタンの少女、マララ・ユスフザイさんという人を知っているでしょうか。彼女は、全ての子どもたちが質の高い教育を受けられること、女性が平等な権利を持てること、世界中の隅々まで平和であることを願い、世界中の大人に働きかけ、訴えてきました。そして、テロリストに襲われ銃で撃たれるという不幸なできごとが起こりました。しかし、多くの人たちから応援を受け、彼女はまた、立ちあがりました。

彼女が１６歳の誕生日（マララ・デー）に国際連合で行ったスピーチの一説です。

「言葉には力があります。私たちの言葉で世界を変えることができます。みんなが団結

して教育を求めれば、世界は変えられます。でも、そのためには、強くならなければなりません。知識という武器を持ちましょう。連帯と絆という盾を持ちましょう。」そして、こう締めくくられました。「ひとりの子ども、ひとりの教師、一冊の本、そして一本のペンが世界を変えるのです。教育こそ、唯一の解決策です、まず、教育を！（Education First)」

目の前の君達、これから３年間、楽しい事ばかりでなく、苦しいこと、嫌なこともきっとあるだろうと思います。でも、君達はきっと、この西中学校で言葉の重みを学び、仲間とつながりながら先輩達のように大きく成長するんだろうなと思うととてもうれしくなります。

君たちの後ろには、２・３年生の先輩たちや多くの卒業生の皆さん、大切な家族がいて、君たちの進むべき方向を示してくれます。

まず、明日、２年生の先輩が新入生歓迎会では、西中生にとって大切な様々な言葉を教えてくれますが、西中には自分一人の力だけでなく、生徒会を中心に創っている、みんなでみんなが良くなる環境や取り組みがたくさんあり、皆さんを応援してくれます。決して心配する必要はありません。

いつかこの西中の学び舎から、知識を手にし、連帯と絆の大切さを知って世界へ発信できる人がでてきてくれることを楽しみにしています。

（中略）

それでは、皆さんの門出を心よりお祝いして、私のお話とさせていただきます。新入生の皆さん　ご入学おめでとうございます。

平成２７年４月８日　入学式にて

入学式での話をふまえて皆さんに伝えておきたいことがあります。

１年のスタート、誰もが「良くなりたい」いう気持ちを持っています。そして、「誰にでもその力がある」と思います。でも、しなければならないことはわかっていてもできない、逃げてしまいたい。そんな時に、寄り添い、支え、「しんどいことから逃げたらあかん」と言えるのが、仲間の存在です。64 期生の先輩から受け継いだ精神を、最上級生となった 3 年生、先輩となった2年生には、実現していく力が備わっています。新たに加わった1年生へ、目に見える姿で示してほしいと思います。そして、学年として飛躍と自立ができるよう取り組んでください。

そのために『J4（授業4ヶ条）』『J3（授業3ヶ条）』『クラスを見る窓』や『クラス・班』を大切にしてほしいと思います。

一人ひとりの力とみんなの力があわさって、すばらしいこの1年になることを期待して私の始業式の話とさせてもらいます。